

- ☆1. 太枠の表のブロックは先頭におけます
- ☆2. "▽"はマウスでクリックし内容を変更できます

1. 「基本」

①		中のブロックを、さいしょに1度だけ実行します ※このブロックは1つしか使えません
②		中のブロックを、くり返し実行します。 ※このブロックは2つ以上、使うことができます
③		入れた時間の間、何もしません ※100ミリ秒は0.1秒です
④		入力した数値をLEDに表示します
⑤		入力した文字列をLEDに表示します
⑥		絵文字をLEDに表示します ※40種類の絵文字から選べます
⑦		作成した絵文字をLEDに表示します ※をマウスでクリックすることで絵文字を作成できます
⑧		LEDを消灯します

2. 「入力」

①		ボタンがおされたときに、この中のブロックを実行します ※ボタン A、B、A+B の3つがえられます
②		micro:bit を、ゆさぶる (動かす) と、この中のブロックを実行します
③		まわりの明るさを、0~255 の数字で返します ※明るいとき大きい、暗いとき小さい数字
④		まわりの温度をしらべ、数字 (単位は°C) で返します

3. 「音楽」

①		音の高さと長さを入れて、音を鳴らします
②		曲を鳴らします ※"ずっと"をえらぶと、曲をくり返します
③		効果音をならします

4. 「ループ」

①		中のブロックを、回数だけくり返し実行します
②		真の中の条件を満たすあいだ、中のブロックをくり返し実行します

5. 「論理」

①		を満たすなら、中のブロックを実行し、そうでなければなら何もしません
②		1番目のを満たすなら、その中のブロックを実行します。そうでなければ、2番目のを満たすなら、その中のブロックを実行します。そうでなければ、3番目のブロックを実行します
③		一方または両方を満たすなら"真"、そうでなければ、"偽"の値を返します
④		両方を満たすなら"真"、そうでなければ"偽"の値を返します
⑤		の条件を満たすなら"偽"を、満たさないときは"真"の値を返します
⑥		2つの値が等しいときは真を、そうでなければ、"偽"の値を返します
⑦		左の値が右より小さいときは真を、そうでなければ、"偽"の値を返します

6. 「変数」

①		クリックで変数を追加します ※変数の名前をキー入力します
②		変数の値を返します。 ※名前の変更や他の変数をえらぶことができます
③		変数に値を入れます
④		変数の値を、入力した数値だけ増やします。マイナスの場合は、その数値だけ減らします。

7. 「計算」

①		左右の数値を計算した結果の値を返します
②		数値を返します。 ※"0"の部分に数値を入れます
③		指定された範囲のいずれかの数値を返します